

特別養護老人ホームぬく森・第二

新

New facility manager introduction

施設長紹介



約20年前

"一問一答"インタビュー 本音を引き出す10の質問

最近ハマっていること(または密かなマイブーム)は?

焼酎のトマトジュース割り。友人から飲み続けたら花粉症が治った(根拠なし)と聞き、続けてますが治ってません…。でも美味しいからよし!

自分自身の「変わらないところ」ってどこだと思いますか?

社交的で好奇心旺盛なところは、子供のころから変わっていないと思います。

仕事の愚痴を言いたくなったときは、どうしていますか?

ストレスは自然遊びで発散しています(畑作業・釣り・狩りなど…) 仕事中に思わずニヤッとする瞬間は?

事務所までわざわざ私に会いに来て下さるご入居者様との何気ない会話ができる瞬間は本当に癒されます。

誰かの言葉で心に残っているものはありますか?

『おかれた場所で咲きなさい』です。10年以上前、悩みや迷い多き場面で、"置かれた場所で咲きなさい"という良書をご入居者様から譲り受けました。その本は今でも職場のデスク脇に置いています。

これまでの仕事で"シビれた瞬間"を教えてください。

犬山(羽黒)で生まれ育ち、育ててもらった環境や人に、仕事を通して恩返しできる今シビれています。

実はちょっと苦手な仕事ってありますか?

"地道な細かい作業"⇒得意な方が周りにいて支えられています。 感謝!

若い頃の自分にアドバイスするとしたら?

様々なことに興味を持ち、行動し経験を積むこと、そして人生で一番価値があるものは『出会い』だと伝えたいです。

新施設長として、まず取り組みたい"ちいさな挑戦"は?

"丁寧に聴く"こと、相手の表面的な言葉だけでなく、その背景にある意図や感情・感覚まで含めて理解する力を養いたいと思います。 大きな挑戦ですね(笑)!

職員や利用者様へ、ひとこと決意表明をどうぞ!

これまでの施設長2名体制に私が加わり、今後は3名で力を合わせて施設運営にあたってまいります。私自身は、前任施設長から受け継いだマインドを大切にしながらも、変化を恐れず、不易流行の精神をもって、果敢に新たなチャレンジをしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



新入職員にきいてみました 「はじめましての、わたし。」

好きな食べ物ベスト3を教えてください!

①蟹 ②ケーキ ③ラーメン

今の自分を動物にたとえると何ですか?理由もぜひ! たぬきです。昔からそう言われているからです。

「私のここ、ちょっと変かも?」と思うクセはありますか?

急に歌いだしてしまうところ

最近、「ちょっとだけ大人になったな」と感じたことは?

仕事に前向きなところ

職場で密かに楽しみにしていることは?

利用者さんと会話をすること

子どものころの夢はなんでしたか?

お金もち

これなら負けない"ちょっとした得意技"はありますか? 耳動きます

いまの仕事で「おおっ」と驚いたこと or 感動したことは? 職員の方々のチームプレイ

今だから言える・・・入職前に不安だったことって?

全てに不安でした

これから「こうなっていけたらいいな」と思う自分像をひとことで! 利用者さんに寄り添える介護士になる



1. チーズインハンバーグ 2. ハヤシライス 3. ミートソースパスタ 今の自分を動物にたとえると何ですか?理由もぜひ!

パンダ。仕事の時はキビキビと動いて、休みの日は、 ダラダラ・ゴロゴロしているからです。

「私のここ、ちょっと変かも?」と思うクセはありますか?

少し時間が出来るとすぐボーっとするか、人間観察をしてしまい ます。話しかけられたらすぐに返事をするので、仕事に支障はな いと思います。

最近、「ちょっとだけ大人になったな」と感じたことは? 社会保険が家族の扶養から、自分1人になったことです。

職場で密かに楽しみにしていることは?

ユニットに行って、利用者さんとお話するのが楽しいです。 タブレットで利用者さんの食事量を見るのも楽しいです。

子どものころの夢はなんでしたか?

看護師。クリニックや小さな病院で働くことが夢でした。 お出かけしてる時に急病の人の対応をすることに憧れていました。 これなら負けない"ちょっとした得意技"はありますか?

家にいる時のLINEの返信が早いことです。基本的に3分以内に

いまの仕事で「おおっ」と驚いたこと or 感動したことは?

大学の授業で習った栄養ケア・マネジメントを実際に 仕事としてやることになった時は感動しました。

今だから言える・・・入職前に不安だったことって?

仕事を覚えられるか一番不安でした。職場の人と上手に 話せるか少し不安でした。みなさん優しくて、とても話しやすくて 安心しました。

これから「こうなっていけたらいいな」と思う自分像をひとことで! 様々な人に頼ってもらえるような管理栄養士になりたいです。



ぬく森だより 1月 2月 3月 4月



特別養護老人ホームぬく森

桜満開!みんなでお花見

本館ではお部屋の窓から、桜の木が良く見えます。少しずつ咲 いてきたね、もうすぐ満開だねなどの会話がどんどん増えてい き満開になったときに皆さんで散歩を兼ねてお花見に行きまし た!満開の桜を見るとやはり春を感じますね。優しい表情をされ 「うわぁ…綺麗だなあ…」というつぶやきが聞こえていました。



特別養護老人ホームぬく森・第二

お正月行事と春のお出かけで広がる笑顔

お正月には例年通り、お花を生けたり書初めをしたりお抹茶 を飲んだりと季節を味わう催しを各ユニットで行いました。雪が 降った日には職員が作った雪だるまを飾るなど、雪の多かった冬 でしたが、暖かいフロアの窓から眺めるには雪景色はとてもき れいで喜ばれる方が多くみえました。今年はインフルエンザ警報 が3月中に解除されたこともあり、ファミレスのいちごフェアに 出かけるユニットもあり、利用者様との時間を楽しむことが増え てきた日常に職員も幸せを感じています。



ユニット型特別養護老人ホームぬく森

今年も桜がキレイに咲いてくれました。

いい天気だったので、散歩しながら花見に。「うわー!満開 だ!」と手を広げて周囲を見渡してみえました。まだ少し寒い日 でしたが、春を感じていただける良い日になりました。



ケアハウスハートフル

4月8日 陽ざし眩い日

ほんのりと風が吹き、舞い散る桜の花びらの中、「さらさくら」 へお花見に出かけました。手にはお団子を持ち、「いーねー、いー ね一」と笑顔で春を満喫。前回訪れたのはコロナ前。久しぶりの 桜に、何年分もの想いを重ねるように、季節の移ろいを感じてき



デイサービスセンターぬく森

お花見と音楽会

外でお花を見ながらバイオリンの演奏に合わせて春の歌を歌ったり、仲良しの方同士で桜をバックに写真を撮りました。歌では皆様元気よく歌ってくださいました。いつもと違う雰囲気で皆様とても笑顔で過ごされていました。少し風がありましたが、日差しも出ておりとても気持ちいい天気でした。



ぬく森サロン・五郎丸

正月イベント

令和7年1月9日のサロンでは毎年恒例の正月イベントを開催しました。午前は会館の向かいの神社へ行き、初詣に行きました。午後からは正月遊びを行いました。福笑いから始まり百人一首の坊主めくり、最後に双六を行いました。利用者の皆さん大笑いされていました。最後にお茶と饅頭をいただき、楽しい一時を過ごしました。



デイサービスセンターぬく森・第二

交流再開と季節の行事でにぎやかに

今年は恒例の初釜を楽しんでから、獅子舞に運気をもらう新年の始まりとなりました。節分やひな祭りなどの毎月のお楽しみイベントはもちろん、感染症の流行で控えておりました、各ボランティア団体様との交流も予定しており活動的な一年となりそうです。本年もイベント盛りだくさんの第二デイサービスをよろしくお願い致します。



保育所ぬく森

お別れ遠足

3月は離ればなれになるお友達もいるため、みんなでお別れ 遠足に出かけました。エナジーサポートまで行き、おやつを食 べ、滑り台やブランコでたくさん遊びました。園に戻ってからは 園庭でお弁当を食べ、特別な1日にとても満足そうな子どもたち でした。





ともいき福祉会では、毎年、他の模範として推奨すべき職員の表彰を実施しています。 令和6年度は次の職員の皆さんに対して3月28日に表彰を行いました。







生活相談員 鈴木



介護士 三輪





感染症対策チーム



岩田





介護十 脇谷



介護十 久野



介護士 武内



介護士 齋木



事務員 坂下

勤続 10年



松井



介護士 藤原



介護士 小澤



介護助手 高井



荒川



看護師 溝□

勤続5年

看護師 浅野 看護師 林 介護士 福本 介護士 榎本 介護士 福岡



新入職員紹介







介護士 鈴木



管理栄養士 背戸



介護士 中入地



介護士 薮下



事務員 山本

●看護士 堂本

●看護士 渡邉

職員一同頑張りますので宜しくお願いします。

ご協力ありがとうございました

※敬称略・順不同

令和7年1月1日~令和7年4月30日

ボランティアありがとう

吉田英翠

まちネット大口おりひめ

善意ありがとう

宗本大史郎

移動美容室「ひまわり」

(福)犬山市社会福祉協議会池野支部

発行:社会福祉法人ともいき福祉会 犬山市羽黒安戸南一丁目 55 番地

TEL(0568)48-2255 FAX(0568)48-2256 E-mail: honbu@tomoiki.or.jp

令和7年5月20日・第82号

https://www.tomoiki.or.jp/